



彰化竹塘の土鶏インフルエンザ汚染 2.3 万羽撲殺

中央通訊社 www.cna.com.tw 2016-10-03 17:05

(中央通信社記者蕭陽博 彰化県 03 日電)

彰化県竹塘郷にある土鶏養殖場でニワトリが異状死し、検査の結果、新型の高病原性鳥インフルエンザ H5N2 亜型ウィルスに感染していることが確認され、昨日(宮本注: 10 月 02 日) 2 万 3008 羽の土鶏が撲殺された。

現在は、秋冬季に入ろうとしており、インフルエンザも増えてくる。彰化県動物防疫所は、本日、09 月 28 日、竹塘郷の土鶏養殖場でニワトリが異状死し、検査の結果、新型の高病原性鳥インフルエンザ H5N2 亜型ウィルスに感染していることが確認されたため、昨日、防疫人員が昨日現場に赴いて合計 2 万 3008 羽の土鶏を撲殺したと発表した。

彰化県動物防疫所の董孟治所長は、この土鶏養殖場では 09 月 26 日からニワトリが陸続と異状死し始め、業者は 09 月 28 日に動物防疫所に通知し、管理期間内の死亡率は毎日 2.3%~4.3%に達していたが、昨日養鶏場内のニワトリが新型の H5N2 亜型高病原性鳥インフルエンザウィルスへの感染が確認され、場内のニワトリの撲殺及び消毒工作も同時に行われた。

董孟治所長は、「もうすぐ秋冬季に入り、気温が徐々に下がるが、既に渡り鳥の越冬と鳥インフルエンザウィルスが活発化し始めている。鳥獣類養殖業者は、飼育管理や鳥獣舎の保温と換気をしっかりとしないとならない。また、特に、飼育場内にいるニワトリの健康状態をしっかりと自主観察せねばならない」と語った。

董孟治所長は、「もし、鳥類の異状死を見つけたら、すぐに感染疑いを通報すること。また、『家禽インフルエンザの H5・H7 亜型予防治療措置』に基づき、ハード面、ソフト面の各安全措施を講じるとともに定期的に鳥類の保護設備をメンテナンスせねばならない」と語った。

<http://www.cna.com.tw/news/alog/201610030232-1.aspx>

..... 以下は中国語原文

彰化竹塘土雞染禽流感 撲殺 2.3 萬隻

中央通訊社 www.cna.com.tw 2016-10-03 17:05

(中央社記者蕭陽博彰化縣 3 日電)

彰化縣竹塘郷一家土雞場出現雞隻異常死亡情形，檢驗確認感染新型 H5N2 亞型高病原性禽流感病毒，昨天撲殺 2 萬 3008 隻土雞。

即將進入秋冬，是禽流感好發季節。彰化縣動物防疫所今天表示，9 月 28 日接獲通報指出，竹塘郷一家土雞場有雞隻異常死亡情形，經檢驗，昨天確認感染新型 H5N2 亞型高病原性禽流感病毒，防疫人員昨天到場撲殺，共撲殺 2 萬 3008 隻土雞。

彰化縣動物防疫所所長董孟治說，這處土雞場 9 月 26 日開始，陸續有雞隻異常死亡，業者 9 月 28 日通報動物防疫所，管制期間場內雞隻每天死亡率約 2.3%到 4.3%，昨天確診場內雞隻感染新型 H5N2 亞型高病原性禽流感病毒，昨天同時完成撲殺清場及消毒工作。

董孟治表示，即將進入秋冬，氣溫逐漸降低，已進入候鳥渡冬及禽流感病毒好發季節，呼籲禽類畜養業者落實飼養管理、畜舍保温及通風，並提高警覺，自主觀察場內禽隻健康情形。

董孟治說，若發現禽類異常死亡，要即時通報可疑疫情，並依「H5、H7 亞型家禽流行性感冒防治措施」，落實各項軟硬體生物安全措施，並定期維護防鳥設施。

20161003A 彰化竹塘の土鷄インフルエンザ汚染 2.3 万羽撲殺(中央通訊)